

認定特定非営利活動法人 時ノ寿の森クラブ

令和5年度 通常総会

と き 令和5年6月4日(日)午後2時開会

ところ 時ノ寿の森クラブ事務所

認定特定非営利活動法人 時ノ寿の森クラブ

静岡県掛川市倉真 7021 番地 (TEL・FAX 0537-28-0082)

HP : tokinosunomori.com

E-mail : info@tokinosunomori.com

次 第

- 1 開 会 (14:00)
- 2 理事長あいさつ
- 3 出席者確認 運営会員総数 35人中 出席者数 12人・委任状 16人
- 4 議長選出 川口 禎二
- 5 議事録署名人選出 (2名)
松浦 敏朗 松野 弘和
- 6 議 事 (14:10)
議案第1号 令和4年度事業報告書及び活動計算書の承認の件
添付資料：監査報告
→満場一致
議案第2号 令和5年度事業計画書(案)及び活動予算書(案)の承認の件
→満場一致
- 7 その他 (茶話会) (15:00)
<話題>
①無償譲渡により森林を認定NPO法人が取得していく方針について
②自らの夢や希望を時ノ寿の森クラブの活動の中で実現してください？
③会員相互の親睦が深まる活動を模索しています。希望やアイデアは？
- 8 閉 会 (16:00)

議案第 1 号

令和 4 年度事業報告書及び活動計算書の承認の件

令和 4 年度事業報告書及び活動計算書について、通常総会の承認を求めます。

令和 5 年 6 月 4 日提出

特定非営利活動法人時ノ寿の森クラブ

理事長 松 浦 成 夫

(添付資料)

- 1 令和 4 年度事業報告書
- 2 令和 4 年度活動計算書
- 3 令和 4 年度財務諸表の注記
- 4 令和 4 年度監査報告

令和4年度の事業報告書

1 事業の成果

発足16年目、NPO法人12年目、認定NPO法人2年目の令和4年度の事業成果を報告します。

活動の自走を目指して出発した2年前は、奇しくもコロナ禍に遭遇し、2年経た今もなおその状況は変わらず、飲食業や観光業をはじめとするサービス産業は厳しい経営が続いています。一方、百年に一度と言われる時代の大転換期の中で、現金からクレジットへの決済方式の転換、人工知能(AI)活用の拡大など、社会のあらゆる仕組みは猛スピードで変化しています。さらに、地球温暖化に伴う影響が世界中で深刻なため、脱炭素社会へのうねりが地球規模で始まっています。

そのような状況において、当法人も厳しい経営を強いられながらも、「ピンチはチャンス」の名言を肝に据え、この活動が末永く続くための組織づくり及び事業基盤の構築に努めました。お陰様で、次のとおり組織環境を整えることができ、またそれに伴う新しい動きや事業も始まりました。次に3つの主要な成果を挙げます。

- ① 認定NPO法人の資格取得に伴い個人・法人の支援拡大
 - ・企業 3社目となる「しずおか未来の森サポーター協定」を積水ハウス株式会社静岡工場と令和5年3月30日に締結しました。
 - ・個人 これまでの運営会員及びサポーター会員からは、年会費に加えて寄付をしてくださる方が増えました。(令和5年3月31日現在 51人・7法人、1,184,350円)
- ② 若い人材による事務局体制の確立
 - ・令和4年4月1日付けで、新卒の女性を正規職員に採用しました。女性会員の新規入会や定例活動への参加増加は、その好影響の事例です。
 - ・また事務局の財務力強化のため、経理パート職員を令和4年4月1日付けで採用しました。
- ③ 森林環境譲与税による森林整備のモデル事業が時ノ寿地域でスタート
 - ・林業の適さない森林の持続可能な保全管理を目指す掛川市が、森林経営管理権により所有者に代わって整備する事業です。
 - ・令和4年度整備面積は6.1haで次年度以降も継続され、全体計画は27haで、整備後は当法人のリードにより社会全体での保全を目指しています。

以上の成果は、今後の活動を推進するうえで、重要な組織基盤となり、かつ事業の方向性であると考えています。今年度実施した事業の詳細について次に掲げます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数(人)	受益対象者の範囲及び人数(人)	支出額(千円)
森林保全事業	(1) 森林環境譲与税による森林整備 ①時ノ寿の森民有林整備業務委託 間伐 6.1ha、作業道 80m、歩道 1,532m ②屋根(欧州)型作業道開設業務委託 作業道 70m ③シカ防護柵等点検事業補助 森林面積 1ha ④森林・木材を学ぶ事業 森のキッズ 4回、ジュニアレンジャー 5回 ⑤粟本市有林保全業務委託 植林 100本、下刈り 0.3ha ⑥就業者安全対策補助事業 防護用具支給 4人 ⑦生活周辺環境森林整備事業 民有林 0.3ha ⑧木造建築普及啓発業務委託 講演会 3回、関係事業者実態調査	通年	掛川市内	341	223	11,011
	(2) 希望の森づくり事業 ①潮騒の杜植樹・育樹業務委託 植樹 600本、間伐 0.33ha、草刈り 0.4ha ②海岸防災林粗朶提供業務 粗朶 442束 ③森づくりグループ活動支援事業 定例活動 15回 ④かけがわりバー・ロード制度活動 市道沿線草刈り 1km ⑤オリーブ園場整備事業 荒廃茶園跡 0.1ha	通年	掛川市内	158	251	
	(3) 掛川市・袋井市病院企業団緑化木整備事業 人工林 7850㎡	通年	掛川市内	43	1	
	(4) 障害者就労支援育樹事業 植樹地 0.6ha	通年	掛川市内	257	223	
	(5) 静岡県グリーンバンク助成事業 ①県民参加の森づくり推進事業 植樹 300本、育樹 2ha ②森づくりグループ活動支援事業 環境学習 65回 ③海岸林保護団体活動支援事業 前号「希望の森づくり事業」の支援 ④森林山村多面的機能発揮対策交付金事業 保全面積 3.6ha	通年	掛川市内	109	132	
	(6) 小さな親切運動補助事業 育樹 0.2ha	通年	掛川市内	28	2	
	(7) しずおか未来の森サポーターによる森林保全 ①(株)プロスパイラマニュファクチャリング 森林整備 1.7ha、環境学習 1回 ②小関建設(株) 森林整備 1.5ha、林道整備 1km ③積水ハウス(株)静岡工場 1.1ha 保全協定締結(令和5年3月30日)	通年	掛川市内	21	98	
	(8) みんなの森構想 ・掛川市、中部電力(株)、時ノ寿の森クラブの三者共創による基本構想を1年間検討した結果実施は困難と判断し「白紙」となった。	通年	掛川市内	18	3	
	(9) その他 ①林道標柱作成業務委託 ②風倒木処理業務委託	通年	掛川市内	9	31	

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数(人)	受益対象者の範囲及び人数(人)	支出額(千円)
森林製品販売事業	(1)間伐材利用事業 ① 建築用丸太出荷 5.2 m ³ ② チップ用丸太出荷 0 m ³	通年	掛川市内	9	1	4,670
	(2)山からまちへの木づかいプロジェクト ① 森から生まれる家づくり 0件 ② 車いす用木製花壇 5台 ③ 中学校木工授業用木材提供 3校	通年	掛川市内	9	548	
	(3)ゲストハウス利用促進事業 ① 森の駅 日帰り: 8組 121人、宿泊: 25組 181人 ② まつんば 日帰り: 3組 40人、宿泊: 1組 6人 ③ ワークスペース利用促進 日帰り: 2人 ④ かけがわ栗ヶ岳農泊推進協議会事務局	通年	掛川市内	40	350	
	(4)森の巣実現プロジェクト 第1号建築計画中止(オーナー事情により)	4~9月	埼玉県	1	1	
	(5)その他資源利用事業 ① 苗木 880本 ② 煎茶 40kg ③ 木炭 35kg ④ 木製ベンチ 2台(中古品)	通年	掛川市内	27	48	
普及啓発事業	(1)時ノ寿学校事業 ① 森のようちえん 前期: 11回×2コース 延べ 312人 後期: 10回×2コース 延べ 343人 ② 森のキッズ(お泊り体験) 年間: 13回×1コース 延べ 244人 ③ 森で一緒 年間: 7回 延べ 27人 ④ 親子体験 年間: 7回 延べ 106人 ⑤ 里山ジュニアレンジャー 9月~: 5回×1コース 延べ 15人 ⑥ 森の保護者サークル 年間: 6回 延べ 104人 ⑦ 環境学習出前講座 市内小学校1校(2回) ⑧ 大学実習受入 ・地域研究演習: 1校3人(4日間) ・インターシップ: 1校1人(32日間)	通年	掛川市内	264	1,186	5,565
	(2)人と森を結ぶプラットフォーム ① 自由来訪者数 年間310人	通年	掛川市内	57	310	
	(3)ノビアグリーン財団助成事業 ① 宿泊プログラム(森のキッズ1回、森のようちえん2回) ② 親子体験7回、森で一緒7回	通年	掛川市内	7	1	
	(4)積水ハウスマッチングプログラム 森のようちえん38回、森のキッズ11回、積水ハウスボランティア活動2回・64人	通年	掛川市内	13	65	
	(5)炭焼きプロジェクト ① 窯の修復作業(セブイレブン記念財団) 既存炭窯を修繕 ② 体験プログラムの開発(三五自然共生基金) 大人対象プログラム3回・22人(モニター)	通年	掛川市内	87	23	
	(6)定例活動 年間 15回	通年	掛川市内	176	176	
	(7)寄付(個人・企業)・会員の勧誘(R5.3.31現在) 運営会員 : 個人(35人) サポーター会員: 個人(126人)、法人(13社) 寄付(会費以外): 個人(51人)、法人(7社)	通年	市内外	24	181	
	計			1,698	3,854	

令和4年度 活動計算書
 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
 特定非営利活動法人 時ノ寿の森クラブ
 (単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	105,000		
賛助会員会費	508,000		
計		613,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	1,184,350		
計		1,184,350	
3 受取助成金等			
国庫補助金	1,000,000		
地方公共団体助成金	890,400		
公益法人等助成金	3,407,292		
計		5,297,692	
4 事業収益			
森林保全事業収益	14,957,916		
森林資源利用事業収益	4,342,128		
普及啓発事業収益	4,058,686		
計		23,358,730	
5 その他収益			
受取利息等雑入金	26,410		
計		26,410	
経常収益計			30,480,182
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬	1,800,000		
給料手当	4,918,792		
賃金	2,898,184		
法定福利費	1,108,371		
賞与	647,500		
通勤費	427,240		
福利厚生費	243,363		
計		12,043,450	
(2) その他経費			
通信費	251,800		
会議費会費	200,467		
接待交際費	8,381		
旅費交通費	200,360		
備品消耗品費	2,639,562		
租税公課	8,650		
修繕費	33,000		
水道光熱費	150,238		
地代家賃	1,002,000		
賃借料	944,078		
保険料	59,989		
支払手数料	30,426		
運搬費	157,456		
事務用消耗品費	154,426		
広告宣伝費	373,540		
図書研修費	76,790		
外注費	2,441,697		
謝礼金	354,443		
雑費	115,624		
計		9,202,927	
事業費計			21,246,377

2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	600,000		
給料手当	1,500,392		
法定福利費	316,726		
賞与	89,406		
通勤費	89,300		
福利厚生費	115,310		
計		2,711,134	
(2) その他経費			
通信費	181,247		
会議費会費	36,289		
接待交際費	17,780		
旅費交通費	0		
備品消耗品費	43,702		
租税公課	945,500		
修繕費	0		
水道光熱費	126,317		
地代家賃	15,000		
賃借料	89,100		
減価償却費	993,027		
保険料	66,120		
支払手数料	65,871		
運搬費	0		
事務用消耗品費	3,662		
広告宣伝費	0		
図書研修費	4,000		
寄附金	10,000		
管理諸費	983,572		
雑費	47,826		
計		3,629,013	
管理費計			6,340,147
経常費用計			27,586,524
当期経常増減額			2,893,658
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			0
税引前登記正味財産増減額			2,893,658
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			2,822,658
前期繰越正味財産額			36,855,996
次期繰越正味財産額			39,678,654

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 消費税等の会計処理

- ・消費税等の会計処理は税込方式を採用しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法を採用しています。
ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く)、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

(3) 会計方針の変更

- ・一般課税制度から簡易課税制度への変更に伴い、消費税等の会計処理を税抜方式から税込方式へ変更しました。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。ただし、森林保全事業の事業収益14,957,916円のうち5,366,737円を管理費の事業収益に移している。

科 目	事 業 費				管理費	合計
	森林保全事業	森林製品販売事業	普及啓発事業	計		
I 経常収益						
1. 受取会費	0			0	613,000	613,000
2. 受取寄付金	1,184,350			1,184,350	0	1,184,350
3. 受取助成金等	1,727,788	700,000	2,464,904	4,892,692	405,000	5,297,692
4. 事業収益	9,591,179	4,342,128	4,058,686	17,991,993	5,366,737	23,358,730
5. その他収益				0	26,410	26,410
経常収益計	12,503,317	5,042,128	6,523,590	24,069,035	6,411,147	30,480,182
II 経常費用						
(1) 人件費						
役員報酬	1,000,000	800,000	0	1,800,000	600,000	2,400,000
給料手当	2,252,710	1,022,690	1,643,392	4,918,792	1,500,392	6,419,184
賃金	1,995,174	0	903,010	2,898,184		2,898,184
法定福利費	835,135	0	273,236	1,108,371	316,726	1,425,097
賞与	233,000	181,500	233,000	647,500	89,406	736,906
通勤費	237,860	43,900	145,480	427,240	89,300	516,540
福利厚生費	223,373	0	19,990	243,363	115,310	358,673
人件費計	6,777,252	2,048,090	3,218,108	12,043,450	2,711,134	14,754,584
(2) その他経費						
通信費	62,683	137,079	52,038	251,800	181,247	433,047
会議費会費	136,267	5,000	59,200	200,467	36,289	236,756
接待交際費	4,301	4,080	0	8,381	17,780	26,161
旅費交通費	184,600	0	15,760	200,360		200,360
備品消耗品費	1,476,337	323,436	839,789	2,639,562	43,702	2,683,264
租税公課	7,050	0	1,600	8,650	945,500	954,150
修繕費	0	33,000	0	33,000		33,000
水道光熱費	0	150,238	0	150,238	126,317	276,555
地代家賃	0	1,002,000	0	1,002,000	15,000	1,017,000
賃借料	390,373	394,433	159,272	944,078	89,100	1,033,178
減価償却費	0	0	0	0	993,027	993,027
保険料	46,537	0	13,452	59,989	66,120	126,109
支払手数料	19,828	7,408	3,190	30,426	65,871	96,297
運搬費	48,200	109,256	0	157,456		157,456
事務用消耗品費	149,092	0	5,334	154,426	3,662	158,088
広告宣伝費	63,800	1,100	308,640	373,540		373,540
図書研修費	46,650	0	30,140	76,790	4,000	80,790
外注費	1,257,533	345,629	838,535	2,441,697		2,441,697
寄附金	0	0	0	0	10,000	10,000
謝礼金	334,443	0	20,000	354,443		354,443
管理諸費	0	0	0	0	983,572	983,572
雑費	6,325	109,299	0	115,624	47,826	163,450
雑損失費	0	0	0	0	0	0
その他経費計	4,234,019	2,621,958	2,346,950	9,202,927	3,629,013	12,831,940
経常費用計	11,011,271	4,670,048	5,565,058	21,246,377	6,340,147	27,586,524
III 経常外収益	0	0	0	0	0	0
IV 経常外費用	0	0	0	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	1,492,046	372,080	958,532	2,822,658	71,000	2,893,658
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	71,000	71,000
当期経常増減額	1,492,046	372,080	958,532	2,822,658	0	2,822,658

3 使途等が制約された寄附金等の内訳

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
県民参加の森づくり推進事業	0	191,800	191,800	0	
静岡県森づくりグループ活動支援推進事業	0	50,000	50,000	0	
静岡県海岸林保護団体補助金	0	150,000	150,000	0	
森林山村多面的機能発揮対策事業交付金	0	594,500	594,500	0	
掛川市森づくりグループ活動支援推進事業	0	100,000	100,000	0	
掛川市シカ防護柵等点検モデル事業費補助金	0	252,000	252,000	0	
掛川市森林・木材を学ぶ事業補助金	0	300,000	300,000	0	
三五自然共生基金助成金	1,500,000	0	1,500,000	0	
セブーン-イレブン記念財団助成金	0	614,904	614,904	0	
積水ハウスマッチングプログラム	0	800,000	800,000	0	
ノエビアグリーン財団	0	750,000	750,000	0	
合計	1,500,000	3,803,204	5,303,204	0	

4 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産				
建物	8,673,955		▲ 746,767	7,927,188
建物付属設備	895,395		▲ 80,313	815,082
機械装置	86,584		▲ 28,919	57,665
備品	0	137,028	▲ 137,028	0
土地	300,000			300,000
借地権	2,380,000			2,380,000
合計	12,335,934	137,028	▲ 993,027	11,479,935

5 役員及びその近親者との取引の内容

(単位:円)

科目	計算書類に計算された金額	うち役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄付金	1,184,350	40,000
活動計算書計	1,184,350	40,000
(貸借対照表)		
未払い金	0	0
役員借入金	0	0
貸借対照表計	0	0

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
各事業に共通する経費のうち、一般管理費については非収益事業と収益事業の売上割合に応じて按分しています。
- ・ 人件費の按分方法
役員報酬、給料手当、法定福利費、賞与等については、各事業及び管理への従事割合に基づき按分しています。

監 査 報 告

特定非営利活動法人時ノ寿の森クラブ定款第 15 条第 4 項の規定に基づき、令和 5 年 5 月 18 日に法人事務所において監査を行った結果、理事の業務執行状況については、定款第 3 条に定める目的を達成するため、定款第 5 条に定める事業に積極的に取り組んでおり、その成果を上げていることを認めます。

また、会計処理については、外部会計士に依頼して毎月適正に処理されており、帳簿や証拠書類はいずれも正確かつ的確に管理されていることを報告いたします。

令和 5 年 5 月 1 8 日

特定非営利活動法人時ノ寿の森クラブ

監事 清水 國雄 

監事 吉 田 繁 

議案第2号

令和5年度事業計画書(案)及び活動予算書(案)の承認の件

令和5年度事業計画書(案)及び活動予算書(案)について、通常総会の承認を求めます。

令和5年6月4日提出

特定非営利活動法人時ノ寿の森クラブ

理事長 松 浦 成 夫

(添付資料)

- 1 令和5年度事業計画書(案)
- 2 令和5年度活動予算書(案)

令和5年度 事業計画書（案）

特定非営利活動法人時ノ寿の森クラブ

1. はじめに

世界は、先行き不透明な時代の中で経済最優先、自国第一主義等の風潮が台頭しています。しかし、本年3月公表された国連気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の報告書は、「持続可能な未来を確保する機会の窓は急速に閉じつつある」と、温暖化対策の深刻かつ緊急性を警鐘しています。

そのような状況において、森林保全活動を発足して17年目となる認定NPO法人としては、この活動を未来に持続することこそ目的達成の手段と考えています。令和5年度は、持続可能な活動基盤を構築するため、職員体制を強化するとともに、事務事業の選択と集中に全力で取り組むこととします。

これまで思い（希望）、情熱（使命感）、善意（寄附）に支えられ歩んできましたが、今後は急速に人口減少や少子化が進み、社会経済は大きく転換し、さらに人々の価値観や働き方の多様化の中で、NPO活動を持続していくことは容易なことではありません。活動基盤が構築できたとしても、時代を読み、社会の期待する活動が何かを考え、常にチャレンジしていくことが重要です。そのことは、企業と全く同様ですが、NPO法人は非営利活動ですので、利益を分配することができません。したがって、活動や事業に携わる関係者の士気を維持していくことは、NPOの方が難しいかもしれません。

今日、当NPO法人に対する社会の期待は、日々高まっていることを実感します。本年3月には、積水ハウス株式会社静岡工場と、豊かな森林資源を未来の子供たちに引き継ぐための森づくり協定を締結し、当法人の「しずおか未来の森サポーター」は3社となりました。また、地元掛川西高等学校の自然科学部からは、一緒に自然科学の研究をしたいとオファーがありました。

これらは、長年の活動への信頼と評価の結果と言えます。自信とともに社会的責任を一層自覚し、3年後の創立20年周年に向けて活動を広げてまいります。

事務局の若い職員たちは、時代の要請する森林環境活動のフロントランナーとして、未来に希望を馳せ「森と共生する循環型社会づくり」にチャレンジしてまいります。しかし、その原動力の源は、会員及び支援者の皆様の御指導、御支援にほかなりません。今年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	概要	実施時期	実施場所
森林保全事業	(1) 森林環境譲与税等公共事業を活かした森林整備		通年	掛川市内
	① 時ノ寿の森民有林整備業務委託	・前年度の継続（間伐7ha、作業道80m、歩道1500m）		
	② 屋根作業道業務委託	・前年度の継続（作業道70m上層路盤、排水管布設）		
	③ シカ防護柵点検補助事業	・植樹地2か所（1.3ha）のシカ防護柵点検		
	④ 木造建築普及啓発業務委託	・掛川産流通材による木造建築の普及啓発		
	⑤ 粟本市有林保全業務委託ほか委託業務	・前年度植樹地の下草刈り、除伐		
	⑥ 就業者安全対策補助事業	・活動従事者の安全防護服等整備		
	(2) 掛川市希望の森づくり事業		通年	掛川市内
	① 潮騒の森植樹・育樹業務委託	・間伐0.3ha、下草刈0.4ha、市民育樹祭・植樹祭開催		
	② 海岸防災林粗朶提供業務	・海岸林保護組合へ粗朶提供（442束）		
	③ オリーブ圃場管理事業	・倉真地内民間荒廃茶園0.1ha		
	(3) 掛川市・袋井市病院企業団緑化木整備事業	・2012年植樹23000本広葉樹林の間伐等整備	通年	掛川市内
	(4) 障害者就労支援育樹事業	・草笛だいとう作業所と連携植樹地草取り（0.6ha）	通年	掛川市内
	(5) 静岡県グリーンバンク助成事業		通年	掛川市内
	① 県民参加の森づくり推進事業	・時ノ寿の森を活動場所にした植樹（300本）、育樹（0.3ha）		
	② 森林山村多面的機能発揮対策交付金事業	・公共事業による民有林森林整備後の保全管理（3.2ha）		
	③ 小さな親切運動補助事業	・小さな親切運動静岡県本部の参加による育樹活動（1ha）		
	(6) 企業と連携による森林保全事業		通年	掛川市内
	① (株)プロスパイラマニュファクチャリング	・対象森林1.7ha、社員の森林保全活動、環境学習		
	② 小関建設㈱	・対象森林1.5ha、機械力による林道維持管理		
	③ 積水ハウス㈱静岡工場	・対象森林1.1ha、社員の森林保全活動、環境学習		
④ その他	・市内外の企業からの連携依頼に対応			
森林製品販売事業	(1) 間伐材利用事業		通年	掛川市内
	① 建築用・チップ用丸太出荷	・森林保全活動による間伐材等の市場出荷		
	② 山からまちへの木づかいプロジェクト	・森から生まれる家づくり営業、中学木工授業教材提供		
	(2) ゲストハウス利用促進事業	森林環境意識高揚のため施設の利用促進を図る	通年	市内外
	① 森の駅	・宿泊38泊、日帰20件		
	② まつんば	・クラブ主催行事の施設利用を中心に運営。		
	③ ワークスペース利用促進（山ちゃん含む）	・会議、研修、仕事での利用を推進する		
	(3) その他		通年	掛川市内
	① 茶づくり事業	・時ノ寿茶園0.1haの維持管理、荒茶の自製、煎茶の販売		

事業名	事業内容	概要	実施時期	実施場所
普及啓発事業	(1) 時ノ寿学校事業		通年	掛川市内
	① 森のようちえん	・ 幼児・定員25人、1コース（月2回、前期・後期各10回）		
	② 森のキッズ	・ 小1～小3・定員20人、2コース（月1回、年間10回）		
	③ 里山ジュニアレンジャー	・ 小4～小6 定員15人、1コース（月1回、年間10回）		
	④ 掛川市市民チャレンジ公募事業（森で一緒）	・ 未就園児と保護者自然体験プログラム・地域と連携実施		
	⑤ 森林・木材を学ぶ補助事業	・ 上記の学童プログラムの拡充（樹木をテーマ探求）		
	⑥ 親子キャンプ	・ 都市部の親子対象の自然体験型宿泊プログラム（1泊2日）		
	⑦ 里山塾	・ 親子、大人対象の環境教育プログラム（月1回、年10回）		
	⑧ ノエビアグリーン財団助成事業	・ 上記プログラム「食」体験プログラムの確立他		
	⑨ 積水ハウスマッチングプログラム助成事業	・ 企業連携森林保全活動助成、時ノ寿学校運営体制強化		
	⑩ 森の保護者サークル	・ 会員の保護者サークルによる時ノ寿自主保育活動		
	⑪ 環境学習出前講座	・ 市内小中学校への環境学習	通年	掛川市内
⑫ 大学実習受入	・ 静岡県立環境専門大学の地域演習受入予定			
	(2) 人と森を結ぶプラットフォーム事業	・ 市民が気軽に散策する森林を目指して環境整備、広報 発信を図る。	通年	掛川市内
	(3) 定例活動事業			
	① 掛川市森づくりグループ活動支援事業	・ 同支援を得て森林保全活動を推進する。 ・ 会員、時ノ寿学校利用家族、連携企業との交流事業開催		
	(4) 森林ボランティア制度新設事業		通年	掛川市内
	① セブン・イレブン記念財団助成事業	・ 同助成事業により一般ボランティア制度を研究開発する （NICEと連携して都内大学と試験実施する）		
	(5) 会員・寄付者の拡大事業	・ 運営会員、サポーター会員の更新及び新規勧誘活動 ・ 企業に対する寄付勧誘活動		

令和5年度 活動予算書(案)
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 時ノ寿の森クラブ

(単位：円 / 税込方式)

科目	前年度予算額(a)	今年度予算額(b)	比較(b-a)
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	105,000	105,000	0
賛助会員会費	740,000	530,000	△ 210,000
計	845,000	635,000	△ 210,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	1,000,000	1,130,000	130,000
計	1,000,000	1,130,000	130,000
3 受取助成金等			
国庫補助金	1,000,000	0	△ 1,000,000
地方公共団体助成金	652,000	788,000	136,000
公益法人等助成金	4,288,000	2,903,000	△ 1,385,000
計	5,940,000	3,691,000	△ 2,249,000
4 事業収益			
森林保全事業収益	10,750,000	13,481,000	2,731,000
森林製品販売事業収益	5,273,000	3,740,000	△ 1,533,000
普及啓発事業収益	3,608,000	5,126,000	1,518,000
計	19,631,000	22,347,000	2,716,000
5 その他収益			
受取利息等雑入金	1,000	1,000	0
計	1,000	1,000	0
経常収益合計	27,417,000	27,804,000	387,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬	1,800,000	0	△ 1,800,000
給料手当	4,725,000	8,111,000	3,386,000
賃金	4,150,000	2,840,000	△ 1,310,000
法定福利費	1,042,000	1,110,000	68,000
賞与	682,000	1,388,000	706,000
通勤費	694,000	714,000	20,000
福利厚生費	271,000	155,000	△ 116,000
人件費計	13,364,000	14,318,000	954,000
(2) その他経費			
通信費	255,000	226,000	△ 29,000
会議費会費	12,000	199,000	187,000
接待交際費	36,000	18,000	△ 18,000
旅費交通費	120,000	193,000	73,000
備品消耗品費	3,294,000	1,700,000	△ 1,594,000
租税公課	25,000	9,000	△ 16,000
修繕費	150,000	140,000	△ 10,000
水道光熱費	227,000	190,000	△ 37,000
地代家賃	911,000	1,002,000	91,000
賃借料	841,000	896,000	55,000
保険料	93,000	61,000	△ 32,000
支払手数料	22,000	34,000	12,000
運搬費	206,000	150,000	△ 56,000

科目	前年度予算額(a)	今年度予算額(b)	比較(b-a)
事務用消耗品費	196,000	155,000	△ 41,000
広告宣伝費	429,000	662,000	233,000
図書研修費	5,000	56,000	51,000
外注費	2,179,000	1,800,000	△ 379,000
謝礼金	110,000	100,000	△ 10,000
雑費	69,000	158,000	89,000
その他経費計	9,180,000	7,749,000	△ 1,431,000
事業費計	22,544,000	22,067,000	△ 477,000
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	600,000	2,400,000	1,800,000
給料手当	1,575,000	210,000	△ 1,365,000
法定福利費	208,000	200,000	△ 8,000
賞与	75,000	42,000	△ 33,000
通勤費	25,000	25,000	0
福利厚生費	64,000	50,000	△ 14,000
人件費計	2,547,000	2,927,000	380,000
(2) その他経費			
通信費	145,000	169,000	24,000
会議費会費	48,000	37,000	△ 11,000
接待交際費	9,000	18,000	9,000
旅費交通費		0	0
備品消耗品費	365,000	46,000	△ 319,000
租税公課	535,000	961,000	426,000
修繕費		0	0
水道光熱費	126,000	160,000	34,000
地代家賃	14,000	15,000	1,000
賃借料	93,000	60,000	△ 33,000
減価償却費	1,039,000	994,000	△ 45,000
保険料	61,000	67,000	6,000
支払手数料	67,000	73,000	6,000
運搬費		0	0
事務用消耗品費	21,000	4,000	△ 17,000
広告宣伝費		0	0
図書研修費		4,000	4,000
寄附金		10,000	
管理諸費	922,000	981,000	59,000
雑費	43,000	51,000	8,000
雑損失費		0	0
その他経費計	3,488,000	3,650,000	152,000
管理費計	6,035,000	6,577,000	532,000
経常費用計	28,579,000	28,644,000	55,000
当期経常増減額	△ 1,162,000	△ 840,000	332,000
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計	0	0	
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計	0	0	
税引前登記正味財産増減額	△ 1,162,000	△ 840,000	322,000
法人税、住民税及び事業税	71,000	179,300	108,300
当期正味財産増減額	△ 1,233,000	△ 1,019,300	213,700